

公民館だより なかがわ

第490号

令和5年9月1日
発行 中川地区公民館
TEL.Fax : 679-2501

【一般講座】

「初心者スマホ教室」

第1回 10月17日(火) 10:00~12:00

「初めてのスマートフォン(基本)」

第2回 11月10日(金) 10:00~12:00

「初めてのスマートフォン(基本)とLINEのやり方」

※どちらか1日のみでも、両日参加でも構いません。

申込時に参加日をお伝えください。

※2回目の基本講習は、LINE講習の分だけ短縮されます。

※デモ機を使つての講習になりますが、お使いのスマートフォンの質問の時間も設けています。

これからスマートフォンを使いたい方も参加できます!

場 所: 中川地区公民館 集会室

講 師: 携帯電話会社講師

持ち物: お使いのスマートフォン(どの会社のものでも可)
飲み物など、必要な方は眼鏡など

参加費: 無料

対 象: 中川地区民



お申し込み先: 中川地区公民館 (☎679-2501)

参加者募集

中川地区少年少女球技大会 「グラウンド・ゴルフ大会」

日 時: 9月24日(日) 9:00~

場 所: 中川地区公民館 広場

対 象: 中川地区の小学1年生~6年生

参加料: 無料

締切日: 9月13日(水)まで、各地区子ども会育成会会長へお申込み下さい。

※詳細は、小学校配布チラシをご覧ください!

中川福祉村大運動会 開催!

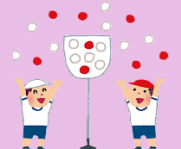
日 時: 10月8日(日)

場 所: 中川地区公民館 広場

対 象: 中川地区民

締切日: 9月20日(水)

※詳細は、地区回覧チラシをご覧ください!



9月・10月 行事予定



※9月29日(金) 一般講座「秋の寄せ植え講座」
まだ募集しております!!



9/1(金) 市報・館報
三者会・森開公総会・会長会
9/5(火) シニアクラブ研修(一泊二日)
※9/5(火)~9/6(水)職員不在になります。
9/8(金) そば打ち教室、福祉村運動会全体会議
9/13(水) 文化産業まつり代表者会議
9/15(金) パソコンクラブ
9/22(金) 粋いき倶楽部(職員不在時間あり)
9/24(日) 少年少女球技大会
9/25(月) 生居永野開拓線同盟会総会
9/26(火) ウォーキング(職員不在時間あり)
9/29(金) 市報・館報
一般講座「秋の寄せ植え講座」

10/3(火) 三者会・会長会・公民館運営協議会
10/6(金) パソコンクラブ
福祉村産業まつり実行委員会
10/8(日) 中川福祉村運動会
10/10(火) そば打ち教室
10/13(金) 中川地区地域推進会議
10/16(月) グラウンド・ゴルフ愛好会大会
子ども会育成会
10/17(火) 一般講座「第1回スマホ教室」
10/24(火) 粋いき倶楽部(職員不在時間あり)
10/27(金) ウォーキング(職員不在時間あり)

グラウンド・ゴルフ愛好会
(月曜日) 9/4、11、19、25
詩吟教室 (火曜日) 9/12、19、26
ラージピンポン愛好会
(木曜日) 9/7、14、21、28

スポーツ麻雀愛好会
(木曜日) 9/14
(土曜日) 9/2、23

議会報告会が開催されました

7月24日（月）、市議会の議会報告会が中川地区公民館で開催され、8名の議員が3月定例会について報告しました。その後、活発な質疑応答が交わされ、多くの参加者は真剣に耳を傾けていました。議員の皆さんには、引き続き地域の声を拾い上げ、市民の生活向上に向けた活躍を期待しております。



一般講座6月「陶芸教室」の作品が出来上がりました！



6月6日（火）に行われた、一般講座「陶芸教室」の作品が焼き上がり、それぞれ素敵な作品になりました。少しずつ形ができていく作業は大変ではありますが、とても楽しかったです。今度は、出来上がった作品を堪能しましょう！！



わんぱく広場

7月28日（金）、児童10名、保護者4名、計14名の参加で『蔵王ライザレストラン・ピザハウス』にてピザ作り体験を行って来ました。前日より発酵させて置いた生地を綿棒で伸ばす所からスタート！！生地の弾力が強く一生懸命伸ばしていました。その後、野菜・ベーコン・チーズ等をトッピング。15分程度で焼き上がり、出来立てほやほやのピザを食べて来ました。“美味し〜い” “もっと食べたい〜” の声をいただきました。夏休みの思い出の1ページになってくれるといいなと思っています。お忙しい中、同伴して下さいました保護者の皆様、ありがとうございました。



中川地区夏の安全パレード

7月30日（日）「中川地区 夏の安全パレード」が行われ、防犯委員、消防団第8分団、上山市の安全協会の方、市議会議員、地区会長会正副会長、1日警察官として中川小学校の児童4名に参加していただきました。出発式後、パトカーを先導に、上山市交通安全指導車や消防車等10台が中川地区全域を周り、安全で安心な中川を願い防犯・交通安全を呼びかけました。1日警察官の江口 悠大さん、寒河江 颯亮さん、高橋 華澄さん、齋藤 桜さんは、出発式で委嘱状と帽子・襷をかけてもらい、パレード中の呼びかけも担い「自分たちの地域は自分たちで守る」意識を持ち、立派に任務を遂行してくれました。お忙しいところ、また暑い中、ご協力いただきました関係者の皆様、大変ありがとうございました。



【一般講座】「苔盆栽」

8月9日（水）モス山形さんより講師の方に来ていただき、一般講座「苔盆栽」が開催されました。夏休みということもあり、小学生も参加してくれました。最初に、気に入った器や植物を選び、こんもりと苔を敷き詰め、バランスよく石などを置いて完成です。それぞれの個性が出て、見ただけで癒される素敵な作品が出来上がりました。どこに飾るかも楽しみです！





第4回中川粋いき倶楽部&中川地区一般参加者

グラウンド・ゴルフ大会

8月8日(火)、永野ふれあい広場にて、中川粋いき倶楽部と一般参加者のグラウンド・ゴルフ大会が開催されました。広場は、永野地区の方々がきれいに整備して下さいました。ありがとうございます！天候も連日暑い日が続いて心配していましたが、風もありグラウンド・ゴルフ日和となりました。初めてグラウンド・ゴルフに挑戦した方もベテランさんも、皆さん和気あいあいと楽しくプレーしていました。終了後は、昼食とお風呂(希望者のみ)で汗を流して、充実した時間となりました。



男性優勝 齋藤 茂和 さん
準優勝 志田 慶治 さん
第3位 会田 源蔵 さん
女性優勝 後藤 志づ江 さん
準優勝 渡邊 トミエ さん
第3位 佐藤 すみ子 さん

おめでとうございます！



中川地区ソフトボール大会

8月20日(日)第46回中川地区ソフトボール大会が開催されました。前日の雨が心配されましたが、グラウンドのコンディションも問題なく、「甲石」「高野」の2チームで熱戦が繰り広げられました。今回もソフトボールの公式審判資格を持つ、小倉地区体育委員の伊藤 勝宏さんより審判をしていただき、優勝は甲石チーム、準優勝は高野チームとなりました。参加して下さいました皆様、朝早くから準備して下さいました関係者の皆様、大変ありがとうございました。



中川地区防犯診断

8月25日(金)今年も安全で安心して暮らせる中川地区を目指し、防犯診断が行われました。今年は「権現堂地区」を対象に診断日を公開して行い、自動車、バイク、自転車の施錠確認を調査しました。診断は5班に分かれて100台チェックし、施錠不良17台という結果となりました。常日頃の心がけが大切です。今後も防犯意識を高く持ち、安心安全な住みよい権現堂地区また、中川地区にしていければと思います。



市剣道連盟居合道部による慰霊の演舞

8月5日(土)上山市剣道連盟居合道部による、終戦記念居合演武会が中川農業者等トレーニングセンターにて行われました。公民館敷地内に、地区出身の戦没者を祭る忠魂碑があることから、その慰霊のために毎年行っています。



寄贈していただきました

NPO 法人蔵王鉱山の歴史を語り継ぐ会 高橋 正之さん(甲石)より、「蔵王鉱山の歴史と暮らし」(写真集)と同名の映像版(DVD)を寄贈していただきました。ありがとうございます。

また、齋藤 秀雄さん(薄沢)より、「おらほのことは辞典 絶滅危惧種はえづあ、ん だった」を寄贈していただきました。ありがとうございます。

どちらも、中川地区公民館の事務室前に展示してありますので、来館時にぜひご覧ください。



防犯功労者表彰おめでとうございます

7月25日(火)、上山市役所にて「安全安心なまちづくり上山市民大会」が開催され、中川地区より、板垣 昌志さん(金谷)、長澤 喜三男さん(甲石)が令和5年度防犯功労者として表彰されました。防犯連絡員として、地区内の犯罪抑止活動にご尽力いただき、本当にありがとうございます。

おらほの中川〈地域の話題シリーズ 第百七十九弾〉

「昭和考、問わず語り（その31）」

甲石地区 高橋 正之

前回は、陸軍の若手エリートの中に革新組織が形成され、満蒙領有方針が提起されたことを述べましたが、本稿では、この組織が「一タ会（いっせかい）」に合流し、やがて軍中枢に進出していく状況を申し述べたいと思います。

「一タ会の結成」

昭和四年（一九二九年）五月、木曜会と二葉会が合流し「一タ会」が結成された。

バーデン・バーデンの密盟の一人である岡村寧次の日記に

「五月十六日午後六時、富士見軒にて中小佐級正義の士の第一回参集に列席す。予（岡村）等の同人にして予の他永田、東条、松村（正員）参加し、一タ会と命名す。」とある。

当日の出席者としては、他に根本博（中略）ら九名の名前が記されている。

一タ会の構成員は、四十人前後で、陸士十四期から二十五期にわたり、二葉会、木曜会の会員のほか、武藤章、田中新一など、のちに陸軍で重要な役割をはたす少壮幕僚もメンバーになっている。いずれものちに昭和陸軍で名を知られるようになる。

「第一回会合での取り決め」

一タ会は、第一回会合で「陸軍人事の刷新」「満州問題の武力解決」「荒木貞夫、真崎甚三郎・林銑十郎の非長州系将官の確立」の三点を取り決めた。そして、まず陸軍中央の重要ポスト掌握に向け動いて行く。永田、小畑、岡村が主導的地位にあり、永田がその中心的存在であったとされている。

第一の、陸軍人事の刷新は、一タ会を陸軍中央の主要ポストにつけ、田中、白川、宇垣一成（写真①）ら長州系の影響力を陸軍中央から排除することを意味した。これは自己の領域の上司に働きかけ、一タ会が意図する方向を実現させるようお互いに協力することが含まれていた。

第二の、満州問題の武力解決は、二葉会、木曜会から受け継がれたものである。その後の一タ会員の働きからして、木曜会の満蒙領有方針がここに持ち込まれ、かなり広範囲に共有されていたものと思わ

れる。これが満州事変に直接つながっていく。根本博（一タ会員）の回想によれば、昭和四年末、永田鉄山、東条英機、石原莞爾、鈴木貞一、根本らは、「張学良を武力でもって放逐する」とことを決定し、それぞれ上司にも働きかけ軍内の空気を醸成することに動き始めている（根本中将回想録）。

第三の、荒木貞夫、真崎甚三郎（写真②）、林銑十郎（写真③）の非長州系将官の擁立は、田中、白川、宇垣らの影響力の排除と関連していた。（中略）

宇垣は、長州出身の有力者・浅野一輔が死去する昭和三年から翌年の田中（首相）失脚、病死の過程で、自派の形成を本格化させ、陸軍主流は、長州から宇垣派に姿を変えさせていた。一タ会は、津野死後の宇垣派形成本格化の中で形成され、しかも人事の刷新を掲げていることから、宇垣派に対抗するものであった。

「一タ会は陸軍高級エリートの反主流派組織」

一タ会のメンバーは、全てが陸軍大学校卒業生だった。陸大は、陸軍士官学校卒業生（毎年五百名前後）から、一定の部隊勤務後、毎年五十名

前後が試験によって選拔され入学した。陸大卒業生のうち優等卒業生（毎年六名）には、「恩賜の軍刀」が下賜された。一タ会では、十一名（約二十五パーセント）が優等卒業生で、多くのメンバーが陸軍高級エリートであった。

永田は次席、小畑は六位、岡村、東条は優等卒業生にはなっていない。石原莞爾は次席、永田の衣鉢を継ぐとされた武藤章は五位だった。一タ会は、主流派の田中、宇垣派に対抗する真崎、荒木らを擁立しようとしており、いわば反主流派の組織であった。

「中央ポストを掌握」

一タ会は、方針決定後、永田らがまず陸軍中央の中央ポスト掌握に本格的に着手する。

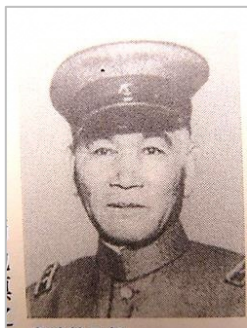
一タ会結成から三ヶ月後の昭和四年八月、岡村寧次が陸軍人事局補任課長のポストを得る。補任課長は、全陸軍の左官級以下の人事に対して大きな権限を持っていた。おそらく一タ会員からの働きかけがなされたものと思われる。

その後も一タ会員が陸軍省、参謀本部、教育總監部の人事に何らかの形で関与できる態勢となっていく。永田鉄山も昭和五年八月、陸軍省軍務局軍事課長に就任する。軍事課長は、政策立案のみならず予算編成と配分に実質的に強い発言力をもっており、軍政部門のみならず全陸軍における最も重要な実務ポストであった。

さらに満州事変直前の昭和六年八月以降には、その他の陸軍中央の主要実務ポストを一タ会員がほぼ掌握することになった。彼等の任期は、通常一〜二年で、それほど遠くない時期でも武力行使が想定されていたといえる。

また昭和三年（一九二八年）十月、石原莞爾が関東軍作戦参謀に、翌年五月には、板垣征四郎が同軍高級参謀となっている。（川田稔著「昭和陸軍全史」講談社現代新書より、写真①は「テロと陰謀の昭和史」文春文庫より、写真②③は同「陸軍全史」より）

（次回は、満州における鉄道敷設を巡る日中の対立について記述する予定です。）



(写真②)



(写真①)



(写真③)